2007年度　内分泌・代謝系Ⅱ　本試験　　　　9枚　　　　　08年1月17日

（１枚目）藤田

次の空欄を埋めよ。

1. ホルモンの作用
   * 生殖
   * エネルギーの産生、利用、貯蔵
2. テタニー
   * 低Ｋ血症
   * 呼吸性アルカローシス

（2枚目）藤田

糖尿病について述べよ。

1. 定義
2. 本邦における推計糖尿病者数
3. 死因
4. 成因分類

（３枚目）藤田

von Basedow病について簡潔に述べよ。

1. 疾患概念
2. 視床下部、下垂体、甲状腺とホルモンの関係

（４枚目）守屋

（１）先端肥大症の①概念②症状③検査④治療についてそれぞれ述べよ。

（２）原発性アルドステロン症における特徴的な血液所見を3つ挙げよ。

（5枚目）斉藤（代打守屋）

50歳女性。中心性肥満、高血圧、満月様顔貌を呈している。どのような疾患を考え、鑑別診断を行っていくか、記述せよ。

（6枚目）ウソつき田中

1. 内臓脂肪型肥満と皮下脂肪型肥満のちがいと、臨床的意義について説明せよ。

２．骨、腸管、腎臓におけるCa,Pの代謝について説明せよ。

（７枚目）高田

以下の文章に入る選択肢を下から選びなさい。

1. LDLが(ア)ほど、HDLが(イ)ほど、冠血管系の疾患が起こりやすくなる。
2. 2007年の脂質異常のガイドラインによると、異常となるのは、LDLは(ウ),HDLは(エ),

TGは(オ)であった。

1. 日本人の死因は上から、悪性新生物、心血管疾患、脳血管疾患であるが、このうち、心血管疾患、脳血管疾患をあわせると、(カ)％存在する。
2. 家族性高コレステロール血症は、(キ)の異常のために生じるが、これは高脂血症の分類で言うと、(ク)と(ケ)がこれにあたる。
3. HMG-CoA還元酵素阻害薬は(コ)の合成を低下させる。すると、肝細胞内の（コ）不足を補うために、LDLレセプターの発現が促進され、血中のLDLの取り込みが増大し、結果として血中のLDLの低下が起こる。
4. 低い b.高い c.220mg/dL以上 d.220mg/dL以下 e.150mg/dL以上 f.150mg/dL以下

g.140mg/dL以上 h. 140mg/dL以下 i.40mg/dL以上 ｊ.40mg/dL以下 k.50 l.30 m.15

n.LPL(リポ蛋白リパーゼ)　o.LDLレセプターの異常　p.Ⅰ型　q.Ⅱa型　r.Ⅱb型

s. Ⅲ型 t.Ⅳ型u.Ⅴ型v.コレステロールw.カイロミクロン

（8枚目）岡

36歳、男性。５年前より靴のサイズが合わなくなってきた。最近の健康診断で高血圧を指摘されていたが、特に気にせず放置していた。頭痛がするので、近医を受診したところ、顔貌の変化を指摘された。以下にＭＲＩ所見を示す。



この患者で、生じないと考えられる所見はどれか。

1. 糖尿
2. 舌の萎縮
3. 下顎の突出
4. heel padの肥厚
5. 発汗

（９枚目）岩村

褐色細胞腫について正しいものはどれか。

1. 副腎以外からの発生もある。
2. 良性の腫瘍であるので、転移はしない。
3. 無症状で発見されることはほとんどない。
4. 腫瘍の存在診断には、カテーテルによる静脈血サンプリングが必須である。
5. 膀胱鏡下手術は術中の高血圧を誘発する危険性が高いので、適応にならない。